Press Release

平成25年8月1日

各 位

会　社　名　イーピーエス株式会社
代　表　者　代表取締役会長　厳　浩
（コード番号：４２８２　東証一部）
問合わせ責任者　広報室　南　丈　裕
電　話　番　号　０３-５６８４-７８２６

新薬開発体制強化を目的にGNIG社と合弁会社を設立（中国事業）

当社は、中国事業戦略の一環として、平成25年8月1日付け取締役会にて、株式会社ジーエヌアイグループ（代表イン・ルオ、東証マザーズ銘柄コード2160、以下「GNIG社」という）と合弁により同社の中間持株会社（当社の持分法適用関連会社）を香港に設立し、中国の関連会社である天津睿瀛生物科技有限公司（以下、「GEP社」）をその完全子会社（現在当社の持分法適用関連会社）とすることに関して決議しましたので、下記の通りお知らせします。

記

１．設立の背景

当社は、これまで中国を海外展開の重要拠点と位置づけ、事業規模を漸次拡大してきました。中国における新規ビジネスに関しては、中国事業の統括会社である益新(中国)有限公司を中心に、医療機器販売、創薬、ジェネリック、BPO事業を展開してきました。今後は、中国事業本部を再編し、既存のビジネス強化と多様なビジネスチャンスに対応する事業体制を構築し、中国事業を収益事業へと転換すべく、一層の業容拡大を図っています。

２．新会社の目的

当社は、現在、GNIG社と中国天津市に天津睿瀛生物科技有限公司を合弁で設立し、新薬の開発をすすめています。この度、当社は、中国における創薬事業戦略の一環として、GNIG社と共同出資で香港に同社の中間持株会社を設立します。これにより創薬プラットフォームの強化を図り、今後は新たなシーズ（新薬開発物質）を新設会社に集約・導入してシーズの充実化することにより、新薬開発体制の加速化を図ります。

３．新会社の概要

商　　号　GNI-EPS(HONG KONG)HOLDINGS LIMITED
住　　所　Room D,10/F.,Tower A,Billion Centre, 1Wang Kwong Road,Kowloon Bay,Kowloon,Hong Kong.
代 表 者　LOU YING
事業内容　新薬の研究開発
資 本 金　US$15,000（設立時）　US$28,140,000（最終資本金）
設 立 日　2013年8月中予定
決 算 期　12月
出資比率　GNIG　65.78%、当社　34.22%（当社の持分法適用関連会社）

４．今後の見通し

肝線維症治療薬F351は第1b相臨床試験を終了し、2013年第3四半期中に中国国家食品薬品監督管理総局（CFDA）に第2相臨床試験への移行申請を予定しています。当局の許可取得後速やかに第2相臨床治験を開始する計画です。また、中国における同薬剤候補の事業拡大を目指し、新規適応症（腎線維症治療等）として開発も予定しています。現時点では、今期連結業績に与える影響は軽微にとどまる見込です。業績への影響が予想される場合には、確定した段階で適時発表します。

以　上